# 令和8年 10 月　市長記者会見　配布資料

## 発　表　要　旨

期　日　令和8年 10 月2日（金）
時　間　午前 10 時～午前 11 時（予定）

### 発　表　内　容

１　子育て交流拠点の機能強化について　……＜子ども若者課＞

２　SADO ISLAND GOLD TRAIL（サドアイランドゴールドトレイル）の開催について
……＜観光振興課＞

３　元兵庫県豊岡市長　中貝宗治氏 講演会の開催について…＜総合政策課＞

４　農と自然の研究所代表　宇根 豊氏 講演会の開催について
……＜農業政策課＞

**【事前質問】**

① ９月４日に『姫埼灯台』が国の重要文化財に正式指定されました。日本最古の現役鉄造灯台として高い歴史的価値が認められたことへの市長の受け止めや思いをお聞かせください。
また、今後の保存管理や地域振興への利活用に向けた抱負をお聞かせください。（世界遺産課）

② 2026 年のインバウンド（訪日客）の島内入り込みについて、教えてください。
目標達成の見込みはいかがでしょうか。（観光振興課）

③ 島外で放射線治療を受ける際の通院、交通費補助について、１年が経過しました。
患者の補助の申請状況について教えてください。（健康医療対策課）

④ 天井の水漏れにより５月末から臨時休館が続いている佐渡博物館について、復旧へ向けた進捗状況や今後の見通しなど、現状決まっていることがあれば教えてください。（文化スポーツ課）

# 市長記者会見発表内容　要旨　（R8. 10. 2）

## １　子育て交流拠点の機能強化について

＜概要＞

○　10 月から、佐和田市民センターとその周辺施設の子育て交流拠点としての機能を強化します。

○　佐和田市民センター２階の「佐和田保健センター」部分を、子育てに関する相談や交流、未就学児の遊び場として利用できる「すくすくひろば」に転換し、「さわた図書館・子育て交流ひろば」とあわせて、子育て世代への支援を一体的に行っていきます。オープンは、10 月７日（水）です。

※「すくすくひろば」

開設日時：月曜日と祝日を除く午前９時から 11 時 30 分まで、午後１時から３時 30 分まで

○　佐渡中央会館内の「佐和田児童クラブ遊戯室」の開放日を拡充します。屋内の遊び場として、現在は日曜日と祝日に開放していますが、10 月 10 日からは、利用を希望する声の多い土曜日も開放します。

一方、平日の午前中については、これまでの利用実績が少ないため、開放を終了します。

※「佐和田児童クラブ遊戯室」

開放日時：土曜日、日曜日、祝日、お盆休みの午前９時から午後４時まで

○　10 月 18 日（日）に「すくすくひろばイベント」、11 月１日（日）に「こどもが元気なたからじまひろば」を佐和田市民センターで開催します。

## ２　SADO ISLAND GOLD TRAIL(サドアイランドゴールドトレイル)の開催について

＜概要＞

○　10 月 17 日（土）に、SADO ISLAND GOLD TRAIL が開催されます。

初開催となる今大会は、北海道から沖縄まで全国各地から、400 名を超える選手がエントリーしています。

○　この大会は、これまでの４大スポーツ大会では触れてこなかった、佐渡の山々を舞台としたものとなります。

○　ロング 50 キロコースはスタート・ゴールともに、あいぽーと佐渡、ミドル 30 キロコースはスタートがドンデン山荘、ゴールはあいぽーと佐渡となり、いずれも、大佐渡山脈の稜線を走る風光明媚なコースです。

○　大会を通じて、佐渡の自然の魅力を発信するとともに、観光振興や交流人口の拡大、島

内の活性化など、佐渡の価値をより一層高め、さらなる地域発展につなげていきます。

○　大会の開催にあたり、市民の皆さまの生活道路も一部コースとなっているなど、皆さまからのご理解とご協力なくして本大会は実現しません。選手へのあたたかいご声援と大会運営へのご協力をお願いします。

## ３　元兵庫県豊岡市長　中貝宗治氏 講演会の開催について

【配布資料あり】

＜概要＞

○　元兵庫県豊岡市長の中貝宗治さんをお招きし、佐渡のこれからのまちづくりに向けた講演会を開催します。

日時：10 月 18 日（日）　午後２時～　　会場：金井コミュニティセンター

○　中貝さんは、コウノトリの野生復帰による生物多様性をまちづくりの戦略として明確に位置付け、国内で先駆的に環境と経済が共鳴する社会の推進に取り組んでこられました。

また、インバウンドや米の販売の海外展開のほか、ジェンダーギャップの解消から女性が働きやすく住み続けたいと思えるまちづくりを進め、豊岡市の発展に大きく貢献されています。

○　人口減少社会における地域のまちづくりを考える際に、中貝さんが行ってきた取り組みは佐渡においても大変参考になると思いますので、ぜひ多くの皆さまにご参加いただきたいと思います。

## ４　農と自然の研究所代表　宇根 豊氏 講演会の開催について

【配布資料あり】

＜概要＞

○　農と自然の研究所代表の宇根 豊さんをお招きして講演会を開催します。

日時：10 月 25 日（日）　午後２時～　　会場：あいかわ開発総合センター

○　宇根さんは、長年農業を実践しながら、田んぼの生きもの調査などを通じて、「農と自然の関係」を考えてこられました。

20 年前、佐渡市で「朱鷺と暮らす郷づくり認証制度」を設計する際に、トキと農業の位置づけを考えた時、生きものとどうやって向き合うのか、宇根さんからお話を聞かせていただいたものが、現在の佐渡の農業の基礎になっています。

○　佐渡市も担い手不足や高齢化の問題、生産性の向上や、コスト削減などを進めていく必要がある一方で、私たちは「どんな農業を残していきたいのか」という視点も改めて考え

る必要があります。

○　佐渡の農業は、トキや田んぼの生きもの、里山、そして島の食文化や地域の暮らしとも深く結びついています。講演会で、農業は単に農産物をつくるのではなく、農業と生きもの、地域の暮らしをどう守っていくかを共に考える機会にしたいと考えています。

○　講演後に、市長と佐渡の若手農家を交えた３人で対談をさせていただきます。私たちにとっての農業とは何かを、一緒に考えてみたいと思っています。

## 【事前質問】

**①　９月４日に『姫埼灯台』が国の重要文化財に正式指定されました。日本最古の現役鉄造灯台として高い歴史的価値が認められたことへの市長の受け止めや思いをお聞かせください。**

**また、今後の保存管理や地域振興への利活用に向けた抱負をお聞かせください。**

【配布資料あり】

・　姫埼灯台は、明治期に建設された現存する日本最古の鉄造灯台で、現在も現役の灯台として船舶の航行に役立てられています。国文化財の指定は、姫埼灯台がもつ歴史的価値および、その継続的な活用が高く評価されたものと受け止めています。

・　姫埼灯台は、新潟・両津間のフェリーで島を訪れる多くの方が目にする佐渡市の象徴的な存在の一つでもあり、観光資源としての価値も有していると考えています。

・　姫埼灯台は海上保安庁が維持・管理をしていますが、佐渡市としても佐渡の歴史や景観を代表する貴重な文化財として、保存ならびに活用に貢献したいと考えています。

・　市民や観光客の皆さまに、ぜひ近くで姫埼灯台をご覧いただきたく、新潟海上保安部協力のもと、秋の現地見学会を 10 月 31 日（土）、11 月 1 日（日）に開催します。

**②　2026 年のインバウンド（訪日客）の島内入り込みについて、教えてください。**

**目標達成の見込みはいかがでしょうか。**

・　2026 年のインバウンド来島者数は、１月から８月までの累計で 6,985 人となっており、前年同期比で 129.0%（R7:5,414 人）となっています。

・　台湾の団体旅行客の増加が著しく、前年同期比で 202.2%（R8:1,351 人、R7:668 人）と、８月末時点ですでに昨年１年間の台湾の団体旅行客数（R7:1,071 人）を上回っており、秋の予約についても好調に推移していると聞いています。

・　個人旅行客では、アメリカ（R8:449 人 R7:285 人 前年同期比:157.5%）やオーストラリア(R8:137 人 R7:94 人 前年同期比:145.7%)などの旅行客が増加傾向になっています。

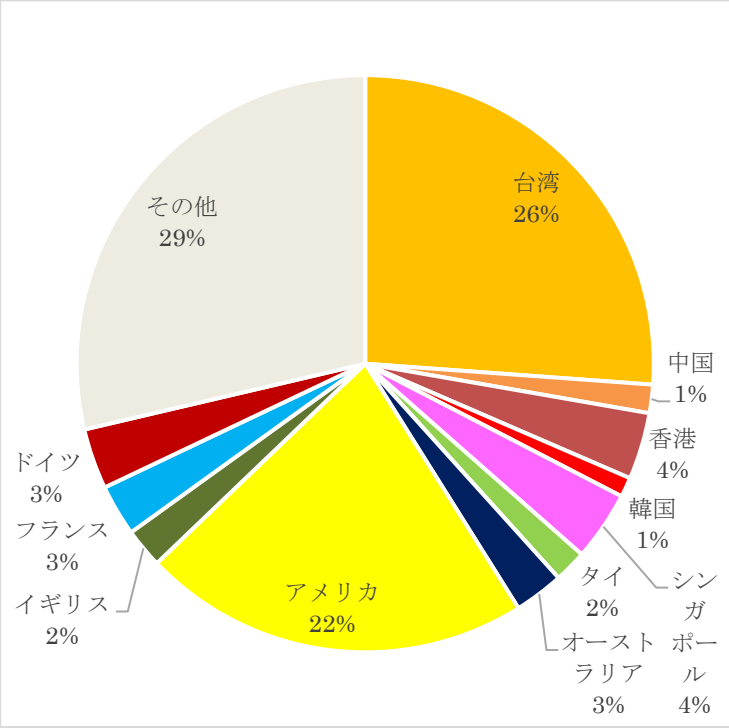
・　このままの増加率で推移しますと、今年のインバウンド来島者数は、目指していた１万人の達成が見えてくるところです。

　インバウンド誘客については、観光需要の平準化の鍵となるため、引き続き、ターゲット国に応じた手法での情報発信に加え、関係者と連携して積極的な営業活動を展開することで、冬季や平日の稼働率向上に繋がる戦略的な誘客を推進していきます。

■Ｒ８年インバウンド来島者数

| 月 | 来場者数 | 前年同期比 |
|---|---|---|
| １月 | 110 人 | 90.2% |
| ２月 | 170 人 | 86.3% |
| ３月 | 595 人 | 132.5% |
| ４月 | 1,666 人 | 128.6% |
| ５月 | 1,173 人 | 131.9% |
| ６月 | 1,262 人 | 127.4% |
| ７月 | 901 人 | 121.4% |
| ８月 | 1,108 人 | 151.8% |
| 合計 | 6,985 人 | 129.0% |

■Ｒ８年国籍割合（１月～８月）



**③　島外で放射線治療を受ける際の通院、交通費補助について、１年が経過しました。患者の補助の申請状況について教えてください。**

・　令和７年８月から令和８年８月までの１年間の交付実績は、申請件数 18 件、補助金交付額 641,698 円です。

・　がん患者が適切な治療を受ける機会の確保を図り、放射線治療の必要ながん患者が市外医療施設に通院を行う支援を継続していきます。また、県からの支援について、宿泊費や補助割合の拡充を引き続き、要望していきます。

**④　天井の水漏れにより５月末から臨時休館が続いている佐渡博物館について、復旧へ向けた進捗状況や今後の見通しなど、現状決まっていることがあれば教えてください。**

・　佐渡博物館は、５月 30 日に発生した漏水の影響で現在、臨時休館しています。

漏水があった配管は耐用年数が経過し、さらに施設自体もかなり老朽化しているため、今後の方針について様々な関係者と議論しており、当面の間、一部を他の施設で展示することも含めて検討しているところです。

元兵庫県豊岡市長 中貝宗治氏 講演会

# 「小さな世界都市」を創る

## ～ローカル＆グローバルの挑戦～

**日 時** 10月18日(日)
14:00～15:30

参加無料

**会 場** 金井コミュニティセンター(佐渡市千種240)
※当日は同会場内に託児ルームを準備しております

**講 師**



### 中貝(なかがい) 宗治(むねはる) 氏

(一社)豊岡アートアクション理事長
元兵庫県豊岡市長

1954年生まれ。兵庫県豊岡市出身。京都大学法学部卒業。
大阪大学大学院経済学研究科経営学専攻前期課程修了(兵庫県から派遣)。
兵庫県職員を経て、兵庫県議会議員(3期)、豊岡市長(5期)。
コウノトリの野生復帰、インバウンドの促進、深さを持った演劇のまちづくり、
ジェンダーギャップ解消等に注力。
2021年から一般社団法人豊岡アートアクション理事長。
2022年から福知山公立大学客員教授。

**講師より一言**

地方の人口減少の最大の要因は、若者の流出です。
大都市との資本力の差は圧倒的で、同じ土俵では勝てません。
**可能性は、足元にあります。**
自分たちの自然、歴史、伝統、文化に深く根差しながら世界で輝く「小さな世界都市」。豊岡市ではコウノトリの野生復帰、インバウンドの促進、演劇のまちづくり、ジェンダーギャップの解消等を進めています。
それは、佐渡の皆さんのまちづくりと同じ方向なのだと思います。

**お申し込み先** ※お申し込み期限:令和8年10月16日(金)

右記のお申し込みフォームまたは、下記お問い合わせ先まで
お電話にてお申し込みください。

＜お申し込みフォーム＞

お問い合わせ先
佐渡市企画部総合政策課政策推進係
TEL: 0259-63-3802




# 宇根 豊 氏 講演会

# 農に哲学は必要か

令和8年
**10月25日(日)**
**14時～**

参加費 無料

**会場**
あいかわ開発総合センター
大集会室　佐渡市相川栄町１

## 第1部　宇根 豊 氏 講演
14:00～

「農って、本当に理解されているのかな、生きものは変わらない方がいいと言われているのに、農業は絶えず変わっていくのは、どうしてだろう、食料さえ生産すればいいのだろうか」などと思うことはないだろうか。これに答える「哲学」がなかったのはどうしてなのか、そしてやっと誕生したのはなぜか。

## 第2部　地域共生対談
「佐渡の景観と生物多様性の本当のすごさを語る」
14:50～



宇根 豊
「農と自然の研究所」代表

×



渡辺 竜五
佐渡市長

×



本間 涼
（株）naco代表

### 宇根 豊（うね ゆたか） 氏 プロフィール
1950年生まれ。福岡県の農業改良普及員時代に「虫見板」を使った「減農薬」を提唱。「ただの虫」を発見し、農業でも環境の扉を開けた。2000年に県庁を退職後「農と自然の研究所」を設立し、「生きもの調査」を広め、「環境支払い」を提案。新著は「百姓・宇根豊と考える　農の哲学」上下巻。

講演会に参加ご希望の方は
右の2次元コード
または下記お問い合わせ先へ
お申し込みください
申込締切：10月21(水)

### 同日同会場開催

にいがたオーガニックフェスタ
in 佐渡
ロビー　10:00～15:00


「子どもを守るいのちの授業」
無料上映会
老人集会室　10:00～15:30

お問い合わせ　佐渡市農林水産部農業政策課　トキ・里山振興係
TEL　0259-63-5117　平日 8：30～17：30　e-mail：nousei@city.sado.niigata.jp
主催　佐渡市　共催　新潟県　JA佐渡自然栽培研究会

講演会の詳細はこちら →

# 国指定重要文化財
# 姫埼灯台 特別公開

**要申込**
**参加無料**

**2026**
**10月31日（土）** 14:00～15:00（12:50集合／16:00解散予定）
**11月1日（日）** 10:00～11:00（8:50集合／12:00解散予定）

姫崎燈台館も併せて特別公開します！



各回定員20名

**申込〆切 10月20日**

申し込みはこちら↓

**【問い合わせ・申し込み先】** 佐渡市世界遺産課（☏ 0259-63-5136）

- 荒天等により公開の中止など内容を変更する場合がございます。
- 佐渡市HP掲載の詳細内容をご確認いただきお申込みください。
- 集合／解散場所は金井コミュニティセンター前駐車場です。